

倫理学

講 師	内 野 成 美	実施時期 単 位 数	第 1 学年後期 1 単位 （15 時間）	実務経験	—
一般目標 (GIO)	倫理問題に配慮して医療、歯科医療、研究を行うために、生命と医療に関わる倫理の重要性を理解する。				
授 業 概 要	倫理学は、人間や社会組織の行為の善し悪しや正当性を評価する学問です。この授業では、特に医療倫理あるいは生命倫理と呼ばれる分野に焦点を絞って学びます。日常生活や医療の場で、命(いのち)をどのように扱うのが適切かを考えていきましょう。				
学 習 方 法	講義・映像資料の利用				
成績評価の方法	最後にテストを行います。受講態度も加味して評価します。(テスト80%、受講態度20%)				
教 科 書	使用しません。重要なことはパワーポイント等で提示します。また、資料を配布します。				
履修上の注意	一人の人間として、また医療従事者として、さまざまな倫理問題を真剣に深く考えてもらいたいと思います。				
参 考 書					
教員の職務経験 (科目との関連性)	大学での指導経験をもとに生命と医療にかかわる倫理の重要性を講義する。				

授業計画

No.	授業項目	到達目標 (SB0s)
1	倫理、医療倫理、生命倫理	なぜ、医療倫理を学ぶのか。そもそも倫理とは何かを理解し、職業倫理としての医療倫理の基本的な概念を学ぶ。
2	生殖医療の倫理1	医療倫理に関する規範と、生命倫理学(生命の始まりと終わりに関する倫理的問題を考える)
3	生殖医療の倫理2	生命倫理学に関する課題と問題を事例検討する①
4	病気治療の倫理1	生命倫理学に関する課題と問題を事例検討する②
5	病気治療の倫理2	歯科医療倫理を考える上での倫理と行動(研究と医療倫理)
6	終末期医療の倫理	その他、様々な患者に関する倫理的配慮を考える
7	医療と社会の関係	医療倫理に関する規範と法令について理解する
8	授業のまとめと期末テスト	授業の理解を確かめる。